

寺島貞志 青春のリアリズム展



1



2



3



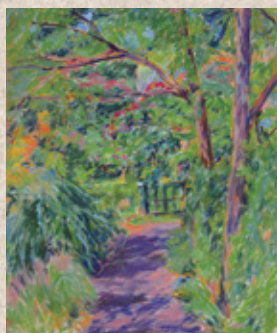
4



5



6



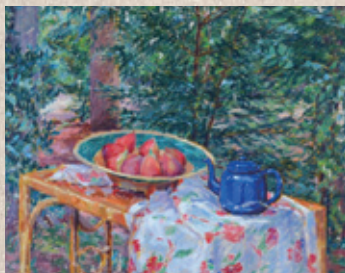
7



8



9



10

1. 「女の顔」1930年 油彩、キャンバス 91.0cm×73.0cm
2. 「堀江赴像」1936年 油彩、キャンバス 41.0cm×31.0cm
3. 「スカーフを巻いた女」1930年 油彩、キャンバス 116.0cm×80.0cm
4. 「セーラー服の駿子」1935年 油彩、キャンバス 71.5cm×60.0cm
5. 「赤いカーディガン」1934年頃 油彩、キャンバス 90.0cm×71.0cm
6. 「第5回プロレタリア美術大展覽会ポスター」1932年 印刷、紙 79.0cm×54.0cm
7. 「石神井公園の道」1940年頃 油彩、キャンバス 71.0cm×60.0cm
8. 「石神井公園(橋)」1941年 油彩、キャンバス 52.0cm×64.5cm
9. 「スケッチブックのある静物」1929年 油彩、キャンバス 65.0cm×80.0cm
10. 「いちじくと青いホット」1940年 油彩、キャンバス 71.0cm×90.0cm

関連事業

ギャラリートコンサート「ささき絢子シャンソンの夕べ」(入場無料)
日本シャンソン協会正会員シャンソン歌手。盛岡市在住、数々のシャンソンコンクールで入賞後プロに転向。
平成24年12月2日(日) 18:30開演 於: 萬鉄五郎記念美術館

[主催] 萬鉄五郎記念美術館

[後援] 岩手日報社、岩手日日新聞社、盛岡タイムス社、河北新報社盛岡総局、朝日新聞盛岡総局、読売新聞盛岡支局、毎日新聞盛岡支局、産経新聞盛岡支局、日本経済新聞社盛岡支局、NHK盛岡放送局、IBC岩手放送、テレビ岩手、めんこいテレビ、岩手朝日テレビ、花巻ケーブルテレビ、エフエム岩手、ラヂオもりおか、奥州エフエム、えふえむ花巻

[入館料] 一般/400(350)円 高校・学生/250(200)円 小・中学生/150(100)円 *()内は20名以上の団体料金

1905(明治38)年、石川県に生まれた寺島貞志は、大正末期に結成された急進的グループ「造型」に20歳のとき参加。その後、パリとモスクワで絵を学び、社会主義リアリズムの画家として活動します。

25歳のときに描いた女子青年共産同盟員を意味する「コムソモルカ」は、健康的な労働者の若い娘を生きいきと描き、日本プロレタリア美術が生んだ秀作とされます。さらに、太田英茂が主宰するデザイン事務所で広告美術の仕事に携わり、労働者をテーマにした優れたグラフィックデザインを世に送り出しました。

戦火が激化してきた東京をのがれ1945(昭和20)年4月、妻の実家があった岩手県花巻市に移り住んだ寺島は、以来1983(昭和58)年、77歳で亡くなるまで、自然に育まれた花巻周辺の農民の生活や農村風景をテーマに描き続けました。

戦前にはプロレタリア美術の画家として、時代を映し出す作風であったものが、戦後は自然と向き合い、牧歌的風景を描きだす農村画家として歩みました。今回の展覧会では、彼の前半期にあたる戦前、戦中作品に焦点をあて、若き寺島の躍動する表現性を検証します。



萬鉄五郎記念美術館

〒028-0114 岩手県花巻市東町土沢5区135番地
TEL.0198-42-4402 FAX.0198-42-4405